

(1) オールトヨタイントラネット (ATI接続)

ATI 接続機能	トヨタシステムズ ネットワークセンター (NWC) とオールトヨタイントラネット (ATI) 間を接続
ATI 優先制御 (オプション)	指定アプリケーションの packets を優先的に送出します。

(2) ネットワークセンター (NWC) 機能

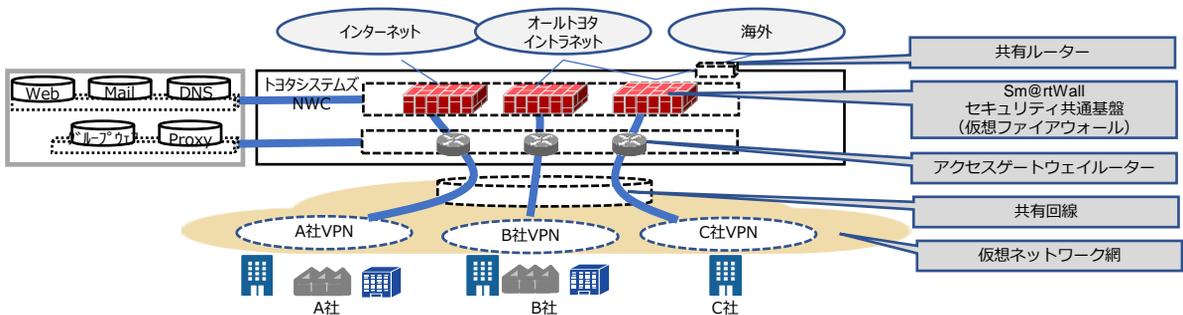
共有回線	共有網利用のお客様がトヨタシステムズ ネットワークセンター (NWC) へ接続する回線です。
テナント制限 (オプション)	個人契約の0365の利用を制限して、機密情報を持ち出されないようにします。
Sm@rtWall (オプション)	仮想ファイアウォール 機能で各社拠点とATI 接続やデータセンター間のアクセスコントロールを実施します。
セキュリティ共通基盤 (オプション)	
データセンター接続 (オプション)	お客様サーバー (社内向け、DMZ) をデータセンターに設置する場合、弊社データセンターサービス「D.e-ComII」 への接続を提供します。
QoS (オプション)	トヨタシステムズ NWC から共有網方向への通信に対して帯域保証をおこないます。
アクセスゲートウェイルーター (オプション)	プライベートネットワークが個別網の場合、ATI 接続、データセンター接続、弊社による監視のために、トヨタシステムズ NWC へのアクセス回線を収容するルーターが必要です。アクセスゲートウェイルーターをポート単位で提供します。

(3) アクセス網

アクセス網 (共有網)	グループ会社共有L2 網を利用して各社拠点間を接続します。各社VLANを用意、アクセス回線を契約し、拠点接続します。3種類のキャリア網から選択できます。 (KDDI、NTTコミュニケーションズ、中部テレコミュニケーション)
アクセス網 (個別網)	お客様ごとにL2 網を用意、アクセス回線を契約し、拠点を接続します。3種類のキャリア網および、インターネットVPNから選択できます。

(4) 海外接続ゲートウェイ

海外接続GW 機能	D.e-NetWide の日本国内拠点と海外拠点を接続する機能です。 日本国内のアクセス網 (キャリアA、B、C の共有網、個別網) に接続された拠点と海外拠点間の通信をご利用いただけます。 (トヨタシステムズ NWC の海外接続ゲートウェイルーターと、共有海外網を経由。)
-----------	---



利用形態による分類

ご利用形態に応じて必要な機能を選択いただけます。

ATI、NWC (DC) 利用型	: (1)ATI 接続 + (2)NWC 機能 + (3)アクセス網
NWC (DC) 利用型	: (2)NWC 機能 + (3)アクセス網
プライベートNW型	: (3)アクセス網

注意事項

	D.e-NetWide または他サービスに接続する他社との通信は必ずオールトヨタイントラネット (ATI) 経由で行う必要があります。
サービスについて	トヨタシステムズ NWC のデフォルトルートはオールトヨタイントラネット (ATI) コア設備です。 アクセス回線は主にPNJやNTT のダークファイバーベースのイーサネット回線を用いることで高速で安価なサービスを実現します。サービスエリア外の場合やアクセス回線の冗長を希望する場合は、その他の回線品目も利用可能です。
トヨタシステムズ他サービスの利用について	D.e-NetWide から、オールトヨタイントラネット (ATI) 上の弊社サービスが利用可能です。
サポート体制	弊社提供のネットワークサービス (イントラサービス)、弊社提供のアプリに起因する故障については、各々のサービスのサポート体制に準じます。
障害監視について	D.e-NetWide では弊社による監視が必須となっています。標準監視をご利用にならない場合、個別に監視システムを構築して弊社による監視を行ってください。

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。
記載内容は2019年1月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



株式会社トヨタシステムズ

TEL : 050-3142-7889 Mail : helpdesk01@tns.toyotasystems.com

URL : <https://www.toyotasystems.com>



2022年第1版